

2010年 7月 7日 (105)

主要項目	当直長 (当直副長)	操 作 員 (A)
5. PCI S作動	6. PCIS作動, SGTS作動確認 7. 事故状況を給電 へ連絡すると共に 関係箇所へ連絡 (1) 事故発生時刻 (2) 事故発生の電 気工作物 (3) 事故概要	<p>(3) ATWS インターロック動作状況</p> <p>a. 警報 「ATWS REACTOR VESSEL LOW WATER」 「ATWS REACTOR VESSEL HIGH PRESS」</p> <p>b. ARI 動作 「ALTERNATE ROD INSERTION CHANNEL A」 「ALTERNATE ROD INSERTION CHANNEL B」</p> <p>c. ATWS-PLR トリップ a. の警報と以下の警報発生時に動作する。 「MG A RECIRC PUMP A DRIVE MOTOR TRIP」 「MG B RECIRC PUMP B DRIVE MOTOR TRIP」</p> <p>6. PCIS 「作動」 (内, 外) 「隔離」, SGTS 「起動」 確認, 報告 (1) CUW ポンプ (A, B) 「トリップ」 (2) R/B 通常換気系 (A, B) 「トリップ」 (3) SGTS C (D) 「起動」</p> <p>7. 原子炉水位の制御状態を確認及び原子炉水位の確保, 報告 (1) 給復水系が健全であることを確認 (2) 原子炉水位計で通常水位付近まで安定後 RFP A (B) 1台 「手動停止」 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">目標値 原子炉水位 +940 mm 付近</div> (3) 給水制御弁 「手動全閉」とし給水低流量調整弁 「自動」 水位調整 (4) 給水制御 「三要素」 より 「単要素」 へ 「手動切替」</p> <p>8. PLR ポンプ (A, B) 速度 「20%ランバック」 確認, 報告</p>
6. 原子炉 圧力調整	8. SRVによる原子 炉圧力制御指示	<p>9. 原子炉圧力上昇時は, SRVを順次 「手動開」 又は非常用復水器使用によ り, 原子炉圧力 「7.06MPa」 ~ 「6.27MPa」 に維持実施, 報告 (SRVを開くと原子炉水位は急上昇後低下する) SRV 「手動開」 順序 A → C → B → D</p> <p>10. ホットウェル水位が低下するようであればHPCI系 「手動起動」 し, 原 子炉水位維持実施, 報告</p>
7. S/P 冷却	9. S/P冷却開始指 示	<p>11. 圧力抑制室水温を確認し, CCS A (B) 系にてS/P冷却モード 「手動起動」 実施, 報告 (1) 圧力抑制室水温 サブプレッションプール水 A/B 温度記録計 (996 TRS-1601-71A/B)</p>